

1 北部地域の概要

本地域は、沖縄本島北部地域の名護市、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、恩納村、宜野座村、金武町と離島の伊江村、伊平屋村、伊是名村を含む1市2町9村からなる。

面積は本県総面積の約36%にあたる825.47km²であり、山地、森林が多いため、古来より「山原」と呼称され親しまれている。

人口は約13万人で県全体の9%であり、そのうち名護市に50%が集中している。

本島北部の地勢は、比較的山岳が発達し、与那覇岳(503m)をはじめ西銘岳、多野岳、名護岳等300~400m級の山々が北東から南西に縦走しており、内陸部は丘陵台地を形成して海岸まで迫っている状況にある。

地質は、大部分が古生層の粘板岩、砂岩からなっている。土壌は、大部分が国頭マージで、土性は鮮やかな赤色を呈した酸性土壌で、降雨により浸食を受けやすい。また有機質に乏しく生産性が低い。本部半島、伊江村及び恩納村の一部で島尻マージ、低平地において沖積土壌が分布している。

本地域の気候は、年平均気温23.3℃で、日別及び昼夜の格差が小さい。年平均降水量は2,250mmで年毎の差が大きく、時期的にも梅雨時や台風時に集中する傾向がある。

耕地は一般に小規模な団地で海岸沿いに分布している。

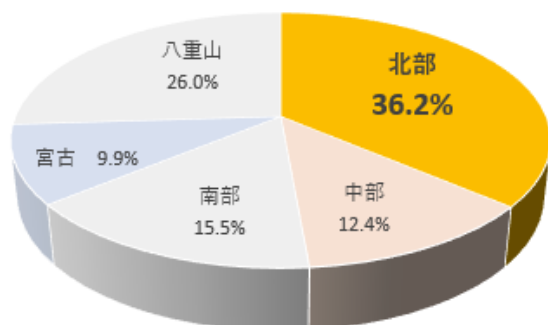
面積・世帯数・人口

単位：km²、戸、人

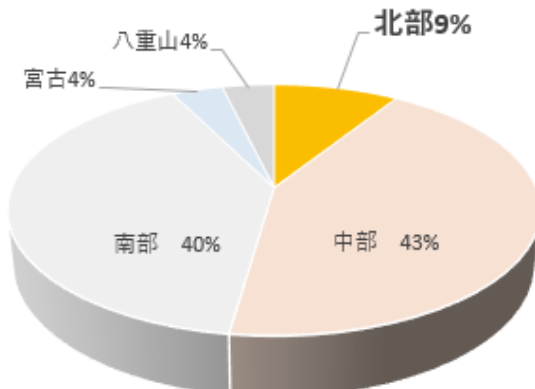
	面積		世帯数		人口	
	(km ²)	割合	(戸)	割合	(人)	割合
沖縄県計	2,282.59	100%	632,082	100%	1,468,634	100%
北部	825.47	36.2%	58,046	9%	128,927	9%
中部	283.26	12.4%	269,576	43%	643,758	43%
南部	354.93	15.5%	253,364	40%	588,728	40%
宮古	225.90	9.9%	25,648	4%	53,967	4%
八重山	592.45	26.0%	25,448	4%	53,254	4%

農業関係統計（令和5年3月版沖縄県農林水産部）

地域別面積の割合



地域別人口の割合



北部市町村別面積・世帯数・人口

北部市町村別面積・人口

単位：km²、戸、人

	面積		世帯数		人口	
	(km ²)	割合	(戸)	割合	(人)	割合
北部計	825.47	100%	58,046	100%	128,927	100%
国頭村	194.80	23.6%	1,991	4%	4,409	3%
大宜味村	63.55	7.7%	1,338	2%	3,073	2%
東村	81.88	9.9%	773	1%	1,616	1%
今帰仁村	39.93	4.8%	3,656	6%	8,943	7%
本部町	54.36	6.6%	5,434	10%	12,368	10%
名護市	210.94	25.5%	29,421	51%	64,166	50%
恩納村	50.84	6.2%	5,165	9%	11,213	9%
金武町	37.84	4.6%	4,836	8%	10,788	8%
宜野座村	31.30	3.8%	2,356	4%	5,935	5%
伊江村	22.78	2.8%	1,913	3%	4,018	3%
伊平屋村	21.82	2.6%	540	1%	1,122	1%
伊是名村	15.43	1.9%	629	1%	1,276	1%

農業関係統計（令和5年3月版沖縄県農林水産部）

単位：人、%

北部市町村別産業別就業者数(15歳以上)

	就業者数	第一次産業					第二次産業			第三次産業		
		計	農業・林業	漁業	割合	産業別圏域別	計	割合	産業別圏域別	計	割合	産業別圏域別
北部計	62,765	6,929	6,240	689	11.0%	9,064	14.4%	46,772	74.5%	100%	100%	
国頭村	2,238	442	396	46	19.7%	287	12.8%	1,509	67.4%	6.4%	3.2%	
大宜味村	1,463	341	334	7	23.3%	230	15.7%	892	61.0%	4.9%	1.9%	
東村	864	309	291	18	35.8%	99	11.5%	456	52.8%	4.5%	1.0%	
今帰仁村	4,279	929	886	43	21.7%	599	14.0%	2,751	64.3%	13.4%	5.9%	
本部町	6,070	525	474	51	8.6%	976	16.1%	4,569	75.3%	7.6%	9.8%	
名護市	31,501	1,877	1,700	177	6.0%	4,564	14.5%	25,060	79.6%	27.1%	53.6%	
恩納村	5,284	606	472	134	11.5%	533	10.1%	4,145	78.4%	8.7%	8.9%	
宜野座村	2,899	403	341	62	13.9%	442	15.2%	2,054	70.9%	5.8%	4.4%	
金武町	4,614	417	384	33	9.0%	793	17.2%	3,404	73.8%	6.0%	7.3%	
伊江村	2,218	779	736	43	35.1%	290	13.1%	1,149	51.8%	11.2%	2.5%	
伊平屋村	646	131	90	41	20.3%	138	21.4%	377	58.4%	1.9%	0.8%	
伊是名村	689	170	136	34	24.7%	113	16.4%	406	58.9%	2.5%	0.9%	

資料：(2020年)令和2年国勢調査

割合は「産」の行に各市町村の産業別割合を示し、「圏」の行に圏域内市町村での占有割合を示している。就業者総数は「分類不能の産業」を含まない。

2 北部地域における農林水産業の概要

(1) 耕地面積

北部地域の面積は、825 km²で県全体の約36%を占めている。

耕地面積は、6,740 haと県全体の18.6%である。

北部地域は、森林面積が大きいこともあり、耕地率が県平均を下回る8.2%となっている。



	市町村面積 積	耕地面積	耕地率	田	畑
	ha	Ha	%	ha	ha
県計	228,246	36,100	15.8%	751	35,400
北部	82,547	6,730	8.2%	284	6,450
比率	36.2%	18.6%		37.8%	18.2%
国頭村	19,480	525	2.7%	7	518
大宜味村	6,355	261	4.1%	9	252
東村	8,188	366	4.5%		366
今帰仁村	3,993	786	19.7%		786
本部町	5,436	554	10.2%	2	552
名護市	21,094	1,230	5.9%	24	1,200
恩納村	5,084	310	6.1%	8	302
金武町	3,130	277	8.8%	71	206
宜野座村	3,784	474	12.5%		474
伊江村	2,278	1,080	47.4%		1,080
伊平屋村	2,182	325	14.9%	108	217
伊是名村	1,543	543	35.2%	55	488

第52次沖縄農林水産統計年報(令和3年～令和4年(2021～2022)内閣府沖縄総合事務局農林水産部)

(2) 総農家(販売農家・自給的農家)数

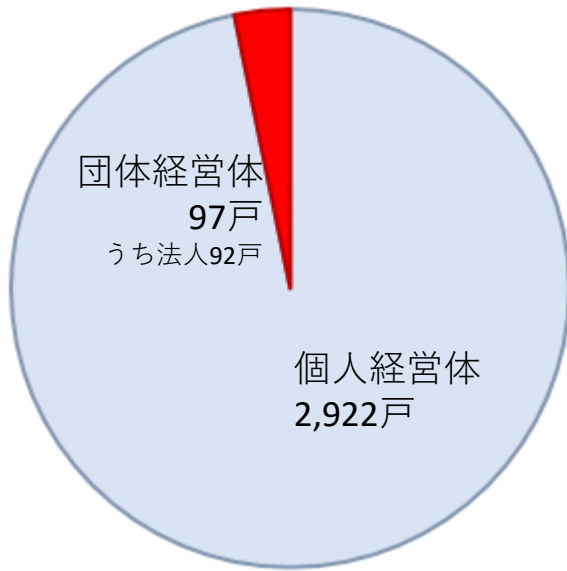
農家数は、2015年(平成27年)に比べ、県全体・北部地域ともに減少しており、県全体の約1/4を占めた3,805戸となっている。

	総農家(戸)			販売農家数(戸)			自給的農家		
	2020	2015	2010	2020	2015	2010	2020	2015	2010
県計	14,747	20,056	21,547	10,674	14,241	15,123	4,073	5,815	6,424
北部	3,805	4,849	5,084	2,789	3,534	3,644	1,016	1,315	1,340
比率	25.8%	24.2%	23.6%	26.1%	24.8%	24.1%	24.9%	22.6%	20.9%
国頭村	252	313	357	190	232	261	62	81	96
大宜味村	146	214	352	119	170	167	27	44	85
東村	136	194	206	108	159	182	28	35	24
今帰仁村	446	589	748	367	445	526	79	144	222
本部町	362	450	423	218	280	274	144	170	149
名護市	1,098	1,229	1,034	802	882	749	296	347	285
恩納村	268	449	459	146	280	300	122	169	159
宜野座村	212	294	306	153	228	245	59	66	61
金武町	245	370	390	128	224	260	117	146	130
伊江村	412	434	466	357	360	379	55	74	87
伊平屋村	92	128	121	79	102	106	13	26	15
伊是名村	136	185	222	122	172	195	14	13	27

農林水産省「2020年(令和2年)農林業センサス」

(3) 農林業経営体数

総農林業経営体数は3,019戸で県全体の約27%で、個人経営体が2,922戸、団体経営体が97戸(うち法人92戸)となっている。



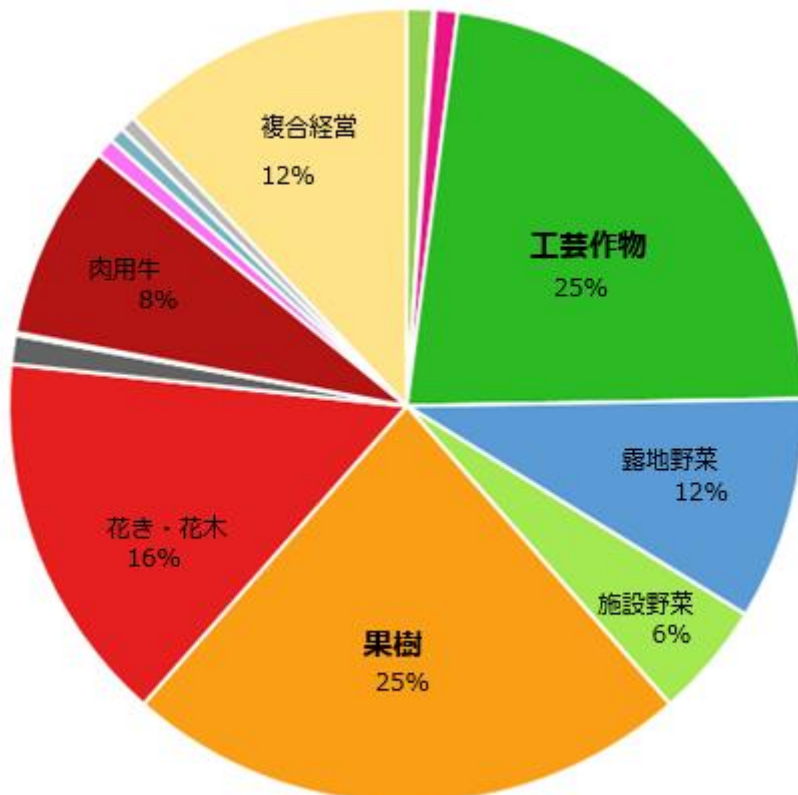
単位：戸

	農業	林業	総経営体数
名護市	889	1	890
国頭村	206	1	207
大宜味村	131	-	131
東村	115	-	115
今帰仁村	384	1	385
本部町	247	-	247
恩納村	153	-	153
宜野座村	170	-	170
金武町	140	-	140
伊江村	367	-	367
伊平屋村	86	-	86
伊是名村	128	-	128
北部計	3,016	3	3,019

農林水産省「2020年(令和2年)農林業センサス」

(4) 農業経営組織別経営体数

農畜産物販売金額1位の部門別経営体数は、工芸作物と果樹が多く、花き、露地野菜の順となっている。



経営体数(戸)	
稲作	44
麦類作	3
雑穀・豆類・いも類	40
工芸作物	728
露地野菜	345
施設野菜	175
果樹類	722
花き・花木	465
その他作物	41
酪農	4
肉用牛	242
養豚	24
養鶏	19
養蚕	0
その他畜産	21
北部計	2,873

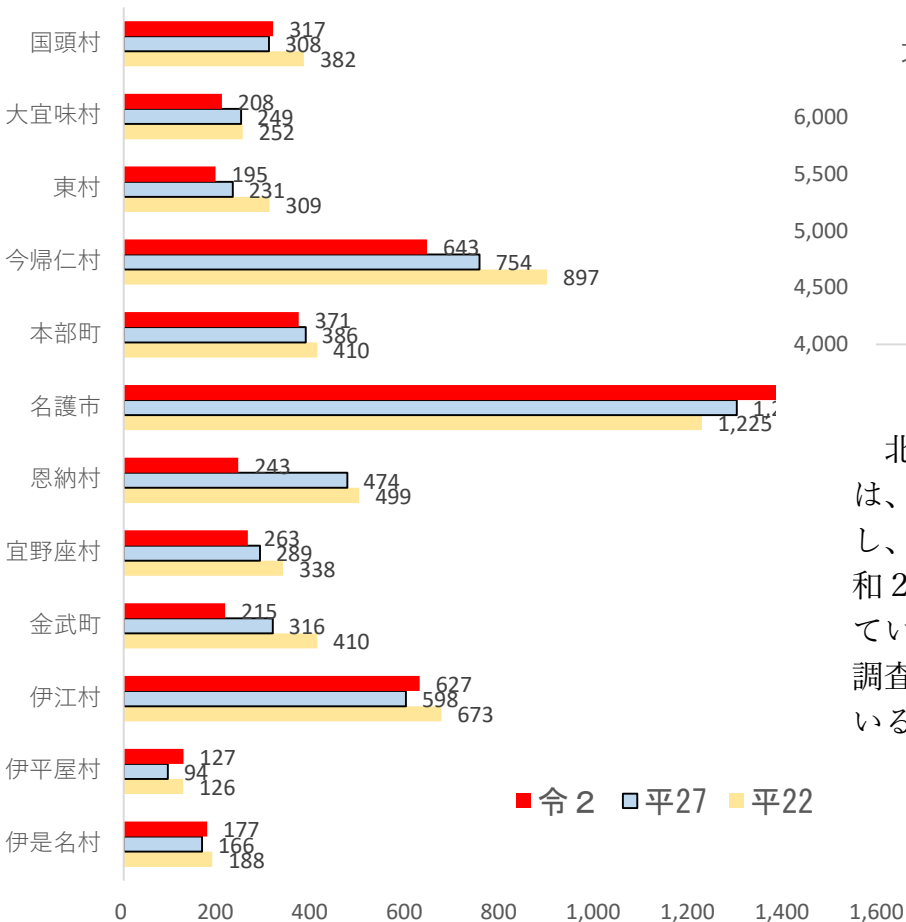
農林水産省「2020年(令和2年)農林業センサス」

(5)年齢別農業就業人口 (2015年)平成27年－販売農家－

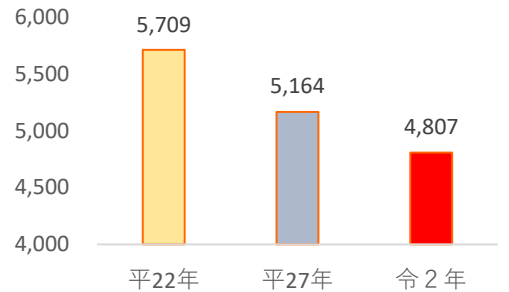
北部地域の60才以上の農業就業者が約69%を占めており、高齢化が進展。なお、伊江村においては、平均年齢が50才台と県内において最も低い状況にある。

	総数	男	女	15～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70以上	平均
国頭村	317	214	103	7	13	17	41	112	127	66.2
大宜味村	208	138	70	5	12	16	23	72	80	65.5
東村	195	117	78	1	12	10	24	71	77	65.7
今帰仁村	643	423	220	17	47	58	107	232	182	61.3
本部町	371	250	121	7	25	20	53	141	125	63.5
名護市	1421	945	476	22	79	125	175	458	562	65.3
恩納村	243	177	66	3	16	22	26	88	88	64.3
宜野座村	263	174	89	10	15	36	34	83	85	62.1
金武町	215	144	71	2	11	23	17	69	93	65.4
伊江村	627	418	209	18	47	68	127	240	127	59.7
伊平屋村	127	87	40	1	10	10	19	47	40	64.8
伊是名村	177	126	51	1	7	18	36	70	45	65
北部計	4807	3213	1594	94	294	423	682	1683	1631	
構成		67%	33%	2.0%	6.1%	8.8%	14.2%	35.0%	33.9%	
県内比率	26.4%	26.8%	25.6%	22.0%	31.5%	27.7%	24.2%	27.3%	25.7%	
県計	18207	11977	6230	428	934	1526	2814	6166	6339	64.8
構成		65.8%	34.2%	2.4%	5.1%	8.4%	15.5%	33.9%	34.8%	

農林水産省「2020年(令和2年)農林業センサス」 平均は個人経営体の世帯員(農業専従者)の平均年齢



北部管内推移(人)



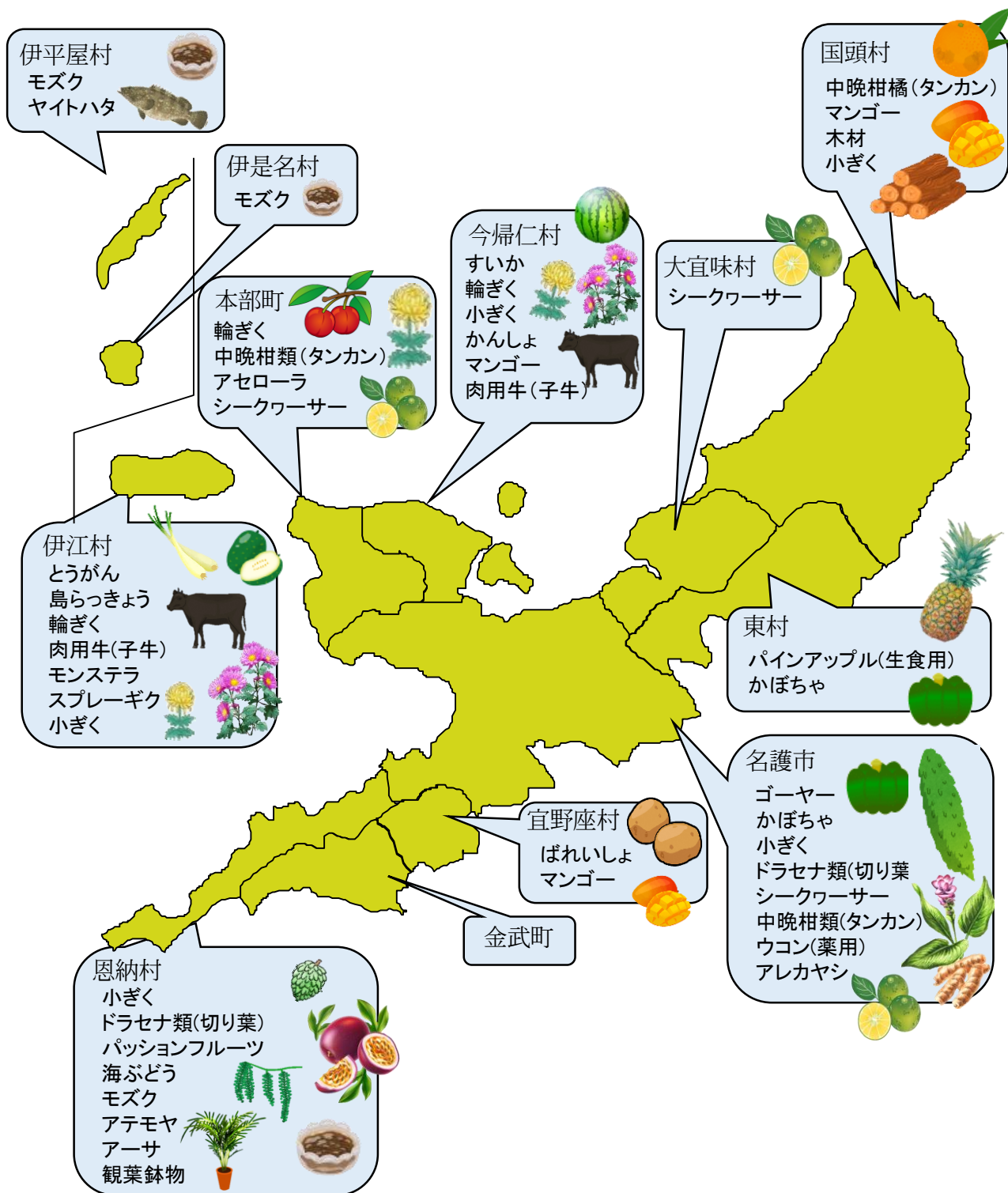
北部地域の農業就業人口は、平成22年5,709人に対し、平成27年は5,164人、令和2年は4,807人と減少し続けている。名護市は、平成27年調査を上回り122人増加している。

■ 令2 □ 平27 ■ 平22

農林水産省「2010年(H22年)・2015年(H27年)・2020年(R2年)農林業センサス」

(6) 拠点産地の認定状況

[令和6年2月末時点]

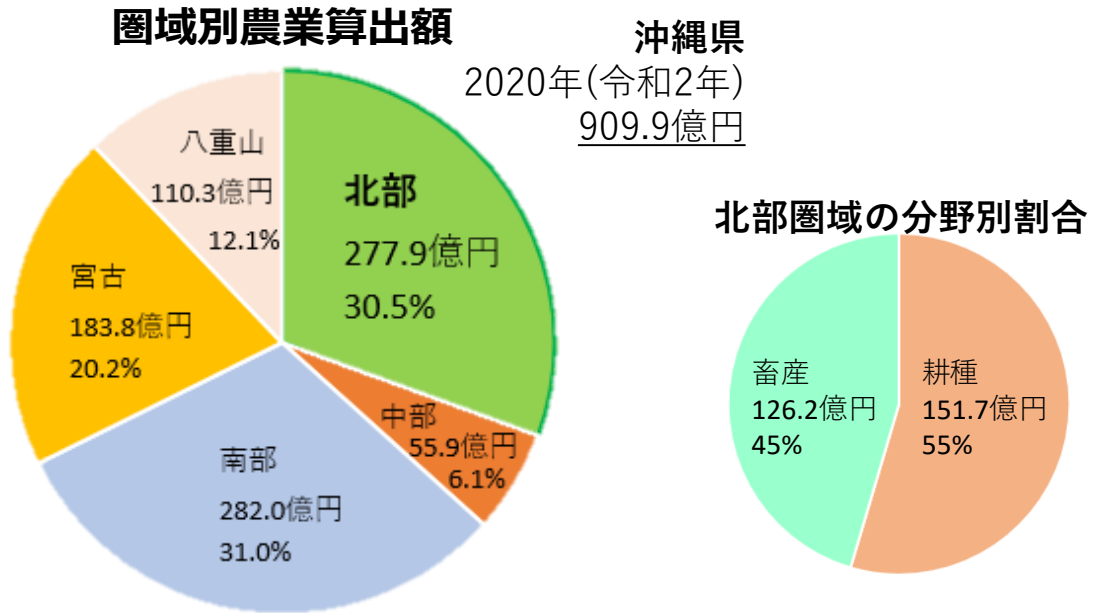


北部地区の拠点産地認定状況(令和4年3月末現在)

区分	野菜	花き	果樹	かんしょ	薬用作物	肉用牛	木材	養殖魚介類	魚介類	計
拠点産地数	7	14	13	1	1	2	1	6	0	45

(7) 農業の概要

圏域別農業産出額を見ると北部は277.9億円で県全体の約30%を占め、分野別割合は耕種が55%、畜産が45%となっている。



令和2年市町村別農業産出額（推計）（農林業センサス結果等を活用した市町村別農業産出額の推計結果）（農林水産省経営・構造統計課 令和4年3月29日公表）

北部地域は、多種多様な農作物が栽培され、畜産も盛んな地域である。農業産出額上位8品目中、飼養頭数や収穫量等で比較すると、地区別に豚、きくが1位となっており、さらに4品目で2位を占めている。

農業産出額10品目(県全体)				北部圏域における飼養頭数等			
順位	品目	産出額 (億円)	シェア	飼養頭数 ・収穫量 ・出荷量		地区別順位	備考
1	肉用牛	192	21.6%	13,390 頭		2位	R3
2	さとうきび	166	18.7%	67,543 t		4位	R3/R4
3	豚	120	13.5%	106,039 頭		1位	R3
4	きく	61	6.9%	87,025 千本		1位	R2
5	葉たばこ	18	2.0%	444 t		2位	R3
6	生乳	34	3.8%	548 t		2位(乳用牛)	R3
7	鶏卵	48	5.4%	528,602 羽		2位	R3
8	マンゴー	26	2.9%	296 t		3位	R2

(8) 農産物出荷量等

北部地域は、多様な農産物が生産されている。中でも果実的野菜・柑橘類・ブロイラーは、県全体の9割以上を占めている。

		県	北部	県内占有率	備考
さとうきび	(収穫量t)	737,439	62,775	8.5%	令和4/5年産
水稻	(収穫量t)	1,850	644	34.8%	令和5年産
パイナップル	(出荷量t)	7,210	3,690	51.2%	令和3年産
野菜	全体	43,304	8,996	20.8%	令和3年産
	根菜類	2,592	171	6.6%	(にんじん等)
	葉茎菜類	6,767	1,882	27.8%	(キャベツ等)
	果菜類	12,830	1,428	11.1%	(カボチャ等)
	豆類	1,761	275	15.6%	(さやいんげん等)
	果実的野菜	1,566	1,450	92.6%	(すいか等)
	葉菜類	4,306	146	3.4%	(レタス等)
	ばれいしょ	803	172	21.4%	
(出荷量t)	その他の野菜	12,679	3,472	27.4%	(ゴーヤー、へちま等)
花き	全体	9,968,204	4,550,412	45.6%	令和3年産
	切花類	9,016,416	3,995,385	44.3%	(キク、洋ラン等)
	鉢物類	949,035	552,391	58.2%	(観葉鉢物等)
	花壇用苗物	117	0	0.0%	
(出荷額千円)	その他	2,636	2,636	100.0%	(花木類・その他)
果樹	全体	14,134	8,639	61.1%	令和3年産
	柑橘類	4,504	4,441	98.6%	(みかん、タンカン、シークワーサー)
(出荷量t)	その他果樹	9,630	4,198	43.6%	(パイナップル、マンゴー等)
畜産	全体	2,191,467	1,175,896	53.7%	令和4年度12月末
	肉用牛	73,298	13,276	18.1%	
	乳用牛	3,773	560	14.8%	
	豚	193,433	102,942	53.2%	
	採卵鶏	1,257,615	408,937	32.5%	
	ブロイラー	649,534	645,627	99.4%	
	山羊	9,964	3,054	30.7%	
(飼育頭羽数)	その他	3,850	1,500	39.0%	(馬、アヒル等)

(注) 統計値は四捨五入のため内訳と全体が必ずしも一致しないものがある。

(資料)

野菜 「野菜の作付面積、収穫量及び出荷量 令和3年産(令和5年9月、沖縄県農林水産部園芸振興課)」

花き・果樹 「沖縄県の園芸・流通(令和6年3月、沖縄県農林水産部)」

さとうきび 「令和4/5年産さとうきび及び甘しゅ糖生産実績(沖縄県農林水産部)」

水稻 「令和4年～5年第52次沖縄農林水産統計年報(内閣府沖縄総合事務局農林水産部)」

(8) 市町村別農業算出額 (推計)

単位：1,000万円

市町村	農業 産出額 市町村 順位 圏域内	農業 産出額 市町村 順位 県内	種										畜						加工 農産物 ③						
			耕			園				畜			畜			畜									
			小計 ①	米 (3)	麦類 (4)	雑穀 (5)	豆類 (6)	いも類 (7)	野菜 (8)	果実 (9)	花き (10)	工業 農作物 (11)	茶 (12)	その他 作物 (13)	小計 ②	肉用牛 (15)	乳用牛 (16)	生乳 (17)		豚 (18)	鶏 (19)	鶏卵 (20)	プロイター (21)	その他 畜産物 (22)	
名護市	1	4	609	2	-	0	0	2	77	69	98	47	1	5	306	35	2	x	46	220	178	x	4	1	
国頭村	4	10	331	0	-	0	0	1	18	27	x	14	x	x	246	17	1	x	228	0	0	-	0	1	
大宜味村	5	13	214	0	0	0	-	0	10	76	x	5	0	x	115	2	2	x	x	77	x	x	x	0	
東郷村	6	16	198	0	-	-	-	-	24	76	5	6	-	9	78	0	-	-	77	-	-	-	-	0	
今帰仁村	2	6	311	-	-	0	0	1	115	21	x	10	-	x	81	62	14	x	4	-	-	-	1	0	
本部町	7	17	175	82	-	-	0	7	16	30	x	6	-	x	93	92	-	-	-	-	-	-	1	0	
恩納村	10	22	117	54	1	0	-	0	6	10	32	5	-	1	63	8	-	-	x	43	-	43	x	0	
宜野座村	8	18	166	82	-	-	0	0	1	32	27	x	14	-	x	84	9	3	x	x	50	x	-	0	
伊弉町	9	20	143	36	3	-	-	0	5	12	12	2	0	-	107	11	16	x	56	24	x	-	0		
金江村	3	8	340	157	0	0	0	11	27	2	x	52	-	x	182	174	8	8	-	-	-	-	2		
伊平屋村	11	23	87	71	4	-	-	3	4	2	-	58	-	0	16	15	1	x	-	-	-	-	0		
伊是名村	12	27	56	51	5	0	-	-	2	0	-	44	-	-	5	5	-	-	-	-	-	-	-	0	
沖縄県の合計			8,998	4,770	42	0	1	2	109	1,267	614	224	1,849	1	22	4,125	1,924	344	276	1,101	635	304	43	10	8
北部圏域の合計			2,219	1,149	13	0	0	0	25	259	283	49	216	1	10	1,070	395	45	8	365	194	0	43	2	3
北部圏域の占有率			25%	24%	31%	2位	2位	20%	46%	22%	12%	100%	12%	1位	45%	26%	21%	13%	3%	33%	31%	0%	100%	20%	38%
県内における順位			2位	2位	2位	2位	2位	2位	1位	1位	3位	3位	5位	1位	1位	1位	3位	2位	3位	2位	1位	1位	1位	1位	1位
中部圏域の合計			559	304	0	0	0	24	115	29	19	49	0	0	255	121	14	11	30	59	0	0	1	1	1
中部圏域の占有率			6%	6%	0%	0%	0%	22%	9%	5%	8%	3%	3%	6%	6%	6%	4%	4%	3%	3%	9%	0%	10%	13%	13%
県内における順位			5位	5位	5位	5位	3位	4位	5位	5位	3位	5位	5位	5位	5位	5位	3位	2位	3位	3位	3位	0	3位	3位	3位
南部圏域の合計			2,838	1,529	0	0	0	1	37	619	79	57	478	0	0	1,309	240	271	245	638	147	126	0	2	0
南部圏域の占有率			32%	32%	0%	0%	50%	34%	49%	13%	25%	26%	26%	32%	32%	12%	79%	89%	58%	23%	41%	20%	20%	0	0
県内における順位			1位	1位	1位	1位	1位	1位	1位	1位	2位	2位	2位	2位	2位	4位	1位	1位	1位	1位	2位	2位	2位	2位	2位
宮古圏域の合計			1,627	1,160	0	1	1	9	149	81	1	911	6	464	0	0	0	0	0	15	0	0	1	3	3
宮古圏域の占有率			18%	24%	0%	100%	50%	8%	12%	13%	0%	49%	27%	11%	23%	23%	2%	2%	2%	2%	2%	2%	10%	38%	38%
県内における順位			3位	3位	1位	1位	5位	3位	2位	4位	4位	1位	2位	4位	2位	4位	2位	4位	4位	4位	4位	4位	3位	2位	2位
八重山圏域の合計			1,046	326	27	0	0	12	48	73	0	148	8%	5%	17%	36%	3%	4%	2%	2%	0	0	0	0	0
八重山圏域の占有率			12%	7%	64%	7%	11%	4%	12%	4%	8%	8%	8%	5%	17%	36%	3%	4%	2%	2%	0	0	0	0	0
県内における順位			4位	4位	1位	4位	4位	5位	4位	5位	4位	4位	4位	4位	3位	3位	4位	2位	4位	4位	2位	2位	2位	2位	2位

令和3年市町村別農業産出額(推計)農林業センサス結果等を活用した市町村別農業産出額の推計結果 農林水産省経営・構造統計課 令和6年3月公表(一部抜粋した)

利用上の注意:統計表中に用いた記号の説明:農水省HPをもとにしているが、一部補足している

・「0」: 単位に満たないもの(例:0.4千円 → 0千円) / 「-」: 事実のないもの / 「x」: 個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの

・沖縄県および圏域別の合計値は、当センターが、統計表にある市町村別の値(数値、0、x、-)を単純集計したものである。また、占有率および順位の説明も当センターによるもの

(9) 森林・林業の概要

ア. 森林資源の概要

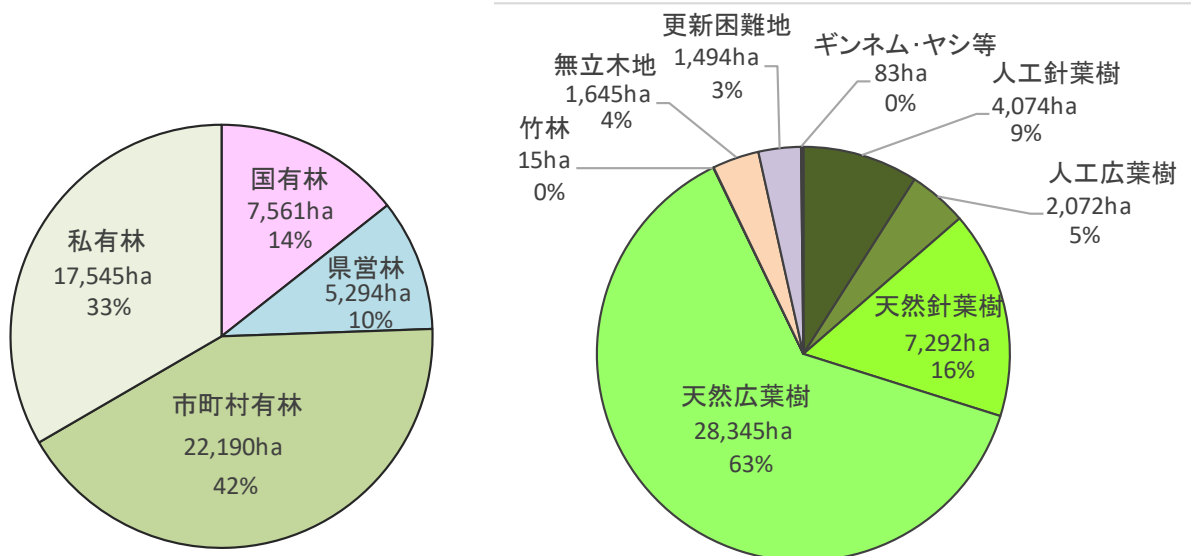
北部管内の森林面積は52,590haで区域面積82,557haの64%を占め、そのうち国有林7,561ha(14%)、民有林45,029ha(県有林10%、市町村有林42%、私有林33%)となっている。

民有林の林種別面積は、人工林6,146ha(14%)、天然林35,637ha(79%)、その他3,246ha(7%)となっている。林相別面積の割合は、広葉樹68%、針葉樹25%、その他無立木地等7%となっている。

林種別の樹種構成は、人工林で、リュウキュウマツ等の針葉樹と、イジュ、イスノキ、クスノキ等の広葉樹が主体で、天然林では、イタジイ、オキナワウラジロガシ、イスノキ等の広葉樹が主体となっている。人工林の齢級別割合は、2齢級以下が1%、3～9齢級が19%、10齢級以上が80%と主伐時期の目安である45年生を超えた森林が多い。

森林の蓄積は、戦後の復興材あるいは薪炭材として大いに利用されてきたが、現在は回復し充実した森林となっている。

No.		区域面積① (ha)	森林面積 (ha)			森林率 ②/①×100
			総数②	国有林	民有林	
	県計	228,220	106,248	32,153	74,095	47%
	北部計	82,557	52,590	7,561	45,029	64%
1	名護市	21,094	13,740		13,740	65%
2	国頭村	19,480	16,446	3,981	12,465	84%
3	大宜味村	6,355	4,826		4,826	76%
4	東村	8,188	5,953	3,549	2,404	73%
5	今帰仁村	3,993	1,347		1,347	34%
6	本部町	5,437	2,085		2,085	38%
7	恩納村	5,084	2,925		2,925	58%
8	宜野座村	3,130	1,554		1,554	50%
9	金武町	3,793	2,020		2,020	53%
10	伊江村	2,278	144	24	119	6%
11	伊平屋村	2,182	1,189	7	1,182	54%
12	伊是名村	1,543	363		363	24%

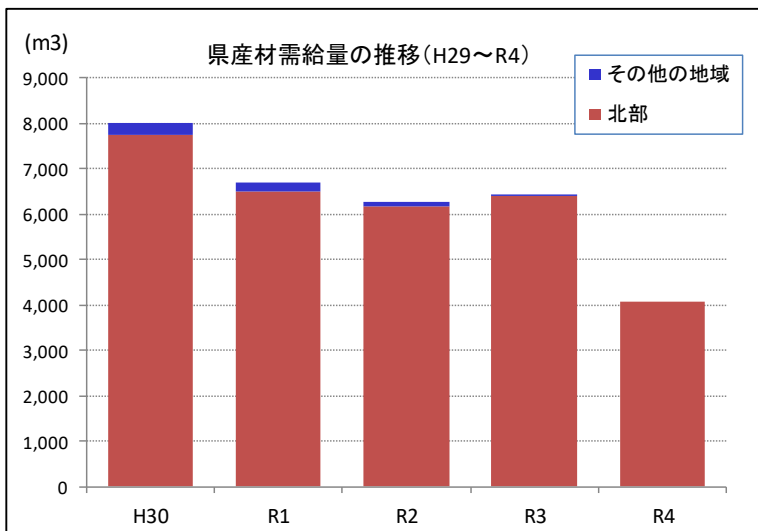


管内の所有形態別森林面積

管内民有林の森林資源面積

イ. 木材需給

県内の令和4年度の木材需要量は、121.9千 m^3 であり、その内訳は輸入材8.9千 m^3 、移入材(県外から入る国産材)108.8千 m^3 、県産木材4.2千 m^3 となっている。木材自給率は3.4%となっている。そのほとんどが北部管内から生産されている。特に木材拠点産地の国頭村が中心となっており、樹種は、クスノキ、センダン等の広葉樹やリュウキュウマツが主体である。



ウ. 特用林産物

特用林産物とは、森林から生産されるすべての林産物から木材を除いた産物の総称である。種類や用途は多種多様で、きのこ・たけのこ等の食材をはじめ、紬の糸や染色原料等に供され、樹皮・枝葉・根株・果実などが利用されている。

管内では、平成14年に今帰仁村のえのきたけ生産施設が整備されたのを皮切りに、平成19年には国頭村にぶなしめじ生産施設、平成23年の名護市と令和3年の東村に菌床しいたけ生産施設が、平成25年には今帰仁村にエリンギの生産施設がそれぞれ整備されている。

特用林産物の生産量に占める北部管内生産量

作目名	単位	北部管内の生産量					令和5年 全県の 生産量	北部管内 の占有率
		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年		
しいたけ	t	54.3	85.8	98.6	92.2	76.7	77.8	98.6%
えのきたけ	t	649.2	634.6	631.1	620.0	549.7	549.7	100.0%
ぶなしめじ	t	546.4	526.1	501.3	272.1	277.3	277.3	100.0%
エリンギ	t	130.7	118.9	116.3	112.7	111.3	111.3	100.0%
その他きのこ	t	14.9	16.0	21.2	23.4	18.8	31.2	60.3%
たけのこ	t	0.4	0.2	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0%
木炭	t	98.9	83.3	59.8	53.8	52.7	55.3	95.3%
オオタニワタリ	千枚	815.0	521.9	831.1	705.8	747.2	747.2	100.0%
ユーカリ	-	2.4	2,440.0	3,200	2,440	2,800	2,800	100.0%

※「その他きのこ」はクロアワビタケ、アラゲキクラゲである。

※「ユーカリ」の単位は平成28年から令和元年まではトン、令和2年以降は本である。



きくらげ(名護市)



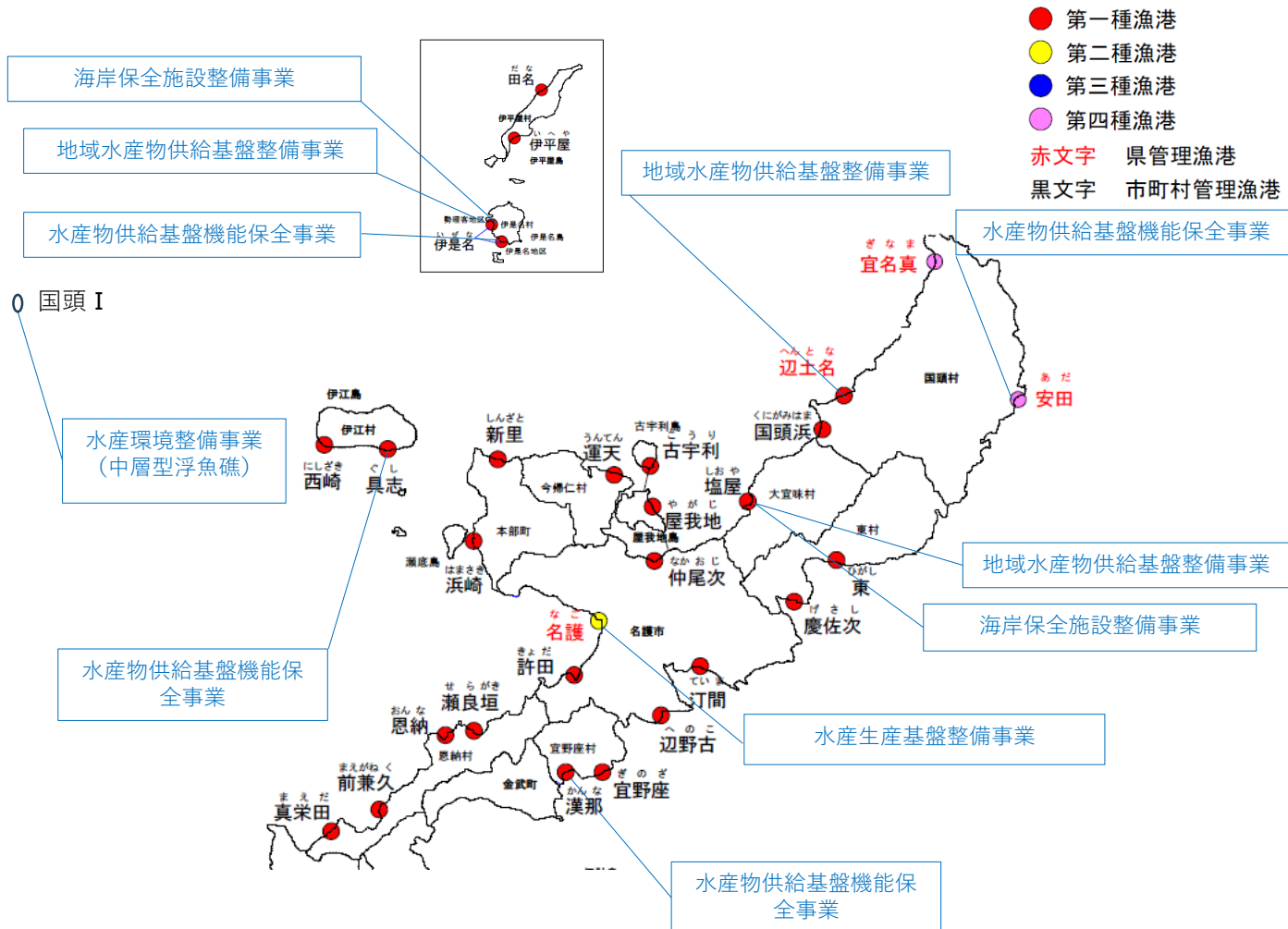
エリンギ(今帰仁村)

(10)水産業の概要

北部管内の港勢は、漁業組合員数1,013人、利用漁船1,532隻、陸揚量4,187トン、陸揚金額14億円となっている。(令和3年漁港港勢調査)

また、北部の漁業形態は、浮魚礁や人工魚礁周辺での一本釣りを中心とした沿岸漁業が盛んで、マグロ、ソデイカ漁やモズク、海ぶどう(クビレヅタ)、ヤイトハタ、スギの養殖等が行われている。

本県には87の漁港が指定されているが、そのうち北部管内の漁港は28港で全体の約32%を占めており、内訳は県管理漁港が4港、市町村管理漁港が24港となっている。



名護漁港でのせりの様子

区分	県管理漁港	市町村管理漁港	計
第一種漁港	1 (12)	24 (60)	25 (72)
第二種漁港	1 (7)	0 (0)	1 (7)
第三種漁港	0 (1)	0 (0)	0 (1)
第四種漁港	2 (7)	0 (0)	2 (7)
計	4 (27)	24 (60)	28 (87)

※ 上段：北部管内漁港数
 下段：県全体漁港数

